

## 「団結」と「自治」、そして、バズを生かした学校づくり ～“人間関係づくりを基盤とする学力向上”に取り組んでいます～

泉中学校では、学校生活のあらゆる場面で「バズ（B u z z）」を行っています。「バズ」とは、小集団での話し合い活動のことです。



体育大会の団演技の様子

授業中にもこの「バズ（話し合い）」の場面が随所に見られ、仲間同士が納得いくまで話し合い、学び合いながら授業を進めていくことを大切にしています。

この「バズ」の取り組みは、既に50余年の歴史があり、泉中学校出身の方は、「バズ」と聞けば、懐かしく思われる方が多いのではないのでしょうか。

授業だけではなく、掃除時間や学級活動などのあらゆる場面で「バズ」が繰り返されることによって、当然仲間同士の絆は深まり、人間関係が醸成されます。

高まった人間関係で、泉中学校の体育大会は生徒主体の姿となり、生徒自身の力や仲間との団結力が大きな感動を生み出します。

生徒の力を信じ、生徒の頑張りを教師だけではなく、保護者、地域の方々が温かく見守るような学校づくりをこれからもずっと大切にしていきたいと思います。



バズ学習の様子



## 給食センター掲示板

### 土岐市でとれたイチゴ おいしかったよ

学校給食では、米、牛乳、小麦粉など、地元産農産物をはじめとする県産農産物を積極的に使用する「地産地消」の取り組みを進めています。市内の生産者の方々、農協、市役所と連携して、土岐市産の野菜もたくさん使うようになりました。昨年度は、ジャガイモ、玉ネギ、白菜、大根、小松菜、ホウレン草など15品目、約4,300kgの野菜を使用しました。今年度は、鶴里町で作られたイチゴが、給食に提供されます。

これからも関係者の方との連携を深めながら、安全で安心な「地産地消」、生産者の顔がみえる「地産地消」、地球に優しい「地産地消」に取り組めます。



甘くておいしいイチゴになるよう一生懸命作りました。味わってみてください。

とっても甘くておいしかったよ！



幼稚園は、5月18日(金)の給食に、中学校は、5月9日(水)の給食に予定しています。  
お楽しみに!!